かつらぎ小ニュース

No.２５６（校長室だより）
令和元年１２月号
貝塚市立葛城小学校

☆☆ 壁は乗り越える可能性のある人の前にできる ☆☆

２０２０年度から実施される新学習指導要領では、子どもたちが社会の担い手となる２０３０年の社会を，少子高齢化の進展や人工知能の発達，グローバル化等により「予測困難な時代」と想定して，教育の在り方を示しました。

予測困難な時代を創造的に力強く生き抜く力を育むことが学校や家庭，さらに社会全体に求められています。学力・体力・豊かな心を身に付け，それらを基盤に，自分で考え自分で決定し，自ら行動できる力，少しくらいの困難を乗り越えられる力，いわゆる「たくましく生きる力」の育成です。

では，たくましく生きる力はどのように育つのでしょうか。人は経験したことの中で主体性を発揮します。学習でも生活でも，様々な失敗や成功の経験を積む中でたくましさは自然に身に付いていきます。学齢期の子どもたちは，今まさにいろいろな経験を積み，社会の中で主体性を発揮する準備をしています。友だちとのかかわりも，たくましさを身に付けるための大切な経験です。時には子ども同士のトラブルや困難といった壁を自分の力で乗り越えなければなりません。それができるよう背中を押してあげるのが私たち大人の役割です。

イチローは「壁というのは、乗り越える可能性のある人の前にしかできない。だから僕は壁がある時はチャンスだと思っている」と言いました。このような「たくましく生きる力」の育成のため、学校と家庭、地域で取り組むことが大切ですね。

かつらぎふれあいまつり

３日（日）に葛城校区福祉委員会主催の「かつらぎふれあいまつり」が行われました。７５歳以上のお年寄りの方が山手地区公民館に集まり、昼食のお弁当を挟んで、いろいろなプログラムを楽しんでいただくもので、本校からも１・２年生が出場しました。

学習参観・校内音楽会

７日の午前中に学習参観、午後からは校内音楽会が行われました。参観では、積極的に意見を出したり、練習したことの発表をしていました。中には緊張していた子もいましたが、保護者の温かい眼差しに力をもらえたと思います。

音楽会は大変素晴らしかったです。子どもたちみんなが音楽の時間を中心に一生懸命頑張って練習してきた成果が十分に出ていました。また、聞いている態度も良く、会場が一体になっていましたね。

サプライズで学校職員が一曲披露しましたが、みなさん温かい拍手をしてくれました。準備をしてくれた高学年のみなさん、ありがとうございました。

稲刈りと脱穀

５年生が、地域の方の協力のもと６日に稲刈りを、２１日に脱穀を行いました。どちらも雨で延期になりましたが、当日は秋晴れの中、貴重な体験ができました。ありがとうございました。

グランドゴルフと昔あそび

地域の方の協力により、１１日には４年生がグランドゴルフ体験を、２６日には１・２年生が昔遊び体験をしました。どちらも、子どもたちはとても生き生きと活動できていました。本当にありがとうございました。

子ども広場（チャレンジ講座）

２３日（土）には、PTA 主催のチャレンジ講座が行われ、子どもたちは運動場でドッジボールとクリケット（野球に似たスポーツ）を、室内で料理教室（もちもちヨーグルトピザ）と工作を楽しみました。役員・委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

葛城小学校のホームページに、学校の様子などをアップして随時更新しています。ぜひ、ご覧下さい。